

市長と語る会(島ヶ原地域まちづくり協議会)

平成27年9月28日(月)午後7時30分～午後9時  
島ヶ原会館ふれあいホール

項目	市民の皆さんからいただいた主な意見等	その際の回答要旨
人口減少対策について	<p>まちづくり協議会でも空き家対策にも取り組みたいと思っているが、これを早急に取り組んでいただきたい。</p> <p>関西方面、あるいは関東方面でも農業をしたいという若者がいるとのことなので、力を入れていただきたい。</p> <p>大学がなぜできないのか。一時的でも若い者がいれば、それだけでも住民が増えるのではないか。そういった対策を考えているのか。</p>	<p>「来たい、住みたい、住み続けたい。」をキャッチコピーに地方創生に取り組んでいます。人口減少が進む中で、観光等でいろんな人に来ていただいて、交流人口を増やし活性化につなげていこうと思っています。また、新しい企業エリアを造成していかなければいけないと思っています。</p> <p>安心して子どもを産み育てられる環境をつくることも大事です。第3子の保育料無料化、中学生までの医療費無料化に加え、子育て支援基金へ5億円を積み立てました。</p> <p>空き家は、住んでもらえる物は住んでもらい、家賃の補助も考えていかなければいけないと思いますが、どこに空き家がどれくらいあるのかデータベース化することがまず第一です。貸し手と借り手をマッチングする、あるいは安心を担保できるような仕組みが必要だと思っています。</p>
観光振興について	<p>観光面で、来てもらう人を増やすために、どういう施策を考えているのか。関西本線の複線電化は難しいと思うが、今の関西線を利用して、人に来てもらう方策は立てられないか。</p> <p>加茂亀山間に観光列車を走らせて伊賀へ来てもらうことを考えられないか。</p> <p>宿泊設備の少なさが人を呼べない要因である。たとえば、やぶっちゃん、さるびのに宿泊施設を建ててはどうか。</p> <p>JR、近鉄にいろんなことを働きかけていかなければいけないと思う。</p>	<p>やぶっちゃん、さるびのに宿泊施設をつくれれば良い所になると思います。ただ、誰がするのか、考えていかなければいけません。</p> <p>JRは企業になり、利益がないと動きません。ウインウインの関係を提言していくことが大事だと思います。JRでも伊賀忍者、おいしい物に観光資産としての価値を認めていただいております。コラボすることに関心を寄せていただいております。</p> <p>直通列車を伊賀まで引っ張ってくるとか、観光バスも新名神を通れば京都から1時間ぐらいで来ますので、オプションツアーで直行便を走らせてはどうかという計画も考えています。</p> <p>電化については、JRあるいは近鉄もハイブリッドカーの研究をしています。実用化に向けて近づいてきています。技術革新が進めば、上野市駅から京都市行きや、大阪行きの電車を出して良いわけですので、そんな可能性も考えていきたいと思っています。</p>
鳥獣害対策について	<p>鳥獣害対策の補助金は、昨年度までは国庫補助で85%もらっていたが切られてしまった。これを復活してほしい。</p>	<p>国の考え方が、柵から個体調整に変わりました。県事業で、大型捕獲檻を伊賀市内で18か所に設置しています。</p> <p>伊賀市内では、北部、東部で獣害がひどいため優先的に設置しています。</p> <p>補助金の復活については、制度上、難しいと思いますが、あらゆる機会を通じて要望していきたいと思っています。ただ、市単では難しいことを、ご理解願います。</p>
農業の補助制度について	<p>中山間地域では大規模な農業はできない。レンタルできる農機具とか、小規模でできる農業の補助制度を設けられないか。</p>	<p>集落営農ができれば良いのですが、農機具は高額ですので、共同化や受委託事業等、お金がかからない方法を考えなければいけないと思います。</p> <p>農機具のレンタルは、実際にできるかどうかは別として、その可能性もこれから考えていくことも必要だと思っています。</p>

治水対策について	昔、28災害で被害を被った。現在の河川の状況を見てみると土砂がかなりたまっている。上野は遊水地が出来たが、木津川を一体とした取組を考えてほしい。大雨が降ると島ヶ原大橋が水没することも考えられる。	治水については、川上ダム、遊水地、河道掘削の3点セットで取り組んでいます。島ヶ原大橋のところは、堤防がありませんので、引き堤をするという計画が上がってきています。堤防も整備していくと国からも聞いています。河道掘削も引き続き行っていくと、近畿地方整備局も言ってくれています。 市長に就任以来、議会でも河道掘削について言い続けてきたら、河道掘削が進むようになりました。これからも言い続けていきたいと思っています。
公共施設最適化について	<p>既存施設が取り壊しや、入札により譲渡する話がある。市民センターの空調が故障したが、施設が取り壊しの対象になっているので、新調ができないと言われた。 今まで続けてきた、きめ細かな福祉活動をお金がないから、できないと言われると、いろんなことができなくなる。福祉に関する施設、設備の大切さを考えてほしい。</p> <p>施設を使っている間は最低限の修繕等をお願いしたい。公共施設の最適化は理解できるが、地域住民に十分な説明や同意をお願いしたい。隣の学校を代わりに使えるようにしてくれとか、道具の持ち運び等のことも考えてほしい。</p> <p>公共施設の最適化は、長期的に考えると必要だと思うが、島ヶ原は、施設が少ない。一つなくなると代わりがないので、次のところへ移行する時にスムーズに移行できるよう、充分に考えて、最適化できるような筋道を立てて進めていただきたい。</p>	<p>公共施設最適化は、これから先、いろんなケアをしていかなければいけません。そのために、我慢できるものは何か、どうしたらマネジメントできるか、その工夫をする必要性を皆さんと共有していきたいと思っています。</p> <p>使えるものは使うことは当然のことです。4月から教育委員会制度が変わり、協議と調整のうえ教育をしていくことになりました。教育委員会とも、さらに理解を深めるようにしていきたいと思っています。</p> <p>公共施設最適化は、お話しいただいていることをしっかりおさえていかなければいけないと思っています。その過程や実施方法を皆さんに納得していただくことが大事だと思っています。</p>
地方創生について	<p>限界集落という言葉もあるが、地方創生の方策の話聞き、ありがたく思っている。島ヶ原をはじめ周辺部は、その対策を中心部以上に力を入れていただきたい。 働場の確保が一番重要だと思う。また、伊賀の宝をブランド化できるようお願いしたい。</p>	<p>島ヶ原は西の玄関口と言われ、可能性に富んだところだと思っています。奈良、大阪へも近く通勤もできます。自然豊かで、子育てには最適であるという声もあります。ここはポテンシャルが高い場所だと思います。 隣は南山城村ですが、定住自立圏構想があり、県域をまたいで、まちづくりを一緒にしていけるようになりました。大きなくくりの中で、いろんなことができていくのではないかと考えています。</p>
組織の機能化と活性化について	物事を進めるうえにおいて、組織の機能化、活性化は大事である。アイデアマンであり、行動力、突破力ある人間が一人いれば、組織が機能する。市役所にはこういう職員がいるということがあれば、聞かせてほしい。	行政でこうしたいと思っても議会に諮って差し戻されることもあります。民間ではすぐにできますので、そういう点は大事だと思っています。南庁舎も特例債が使える間に、市民の負担が一番少ない形で早くしたいと思っています。また、いろんな人に、話し合ってもらうことも大事だと考えています。

ふるさと納税について	ふるさと納税に興味を持って調べたが、何億ものふるさと納税を集めている自治体もある。すぐに経済効果につながることを期待したい。役所仕事といわれることのないよう、行動力、発想力、突破力を期待したいと思います。	ふるさと納税は、何億円も寄付していただいている自治体があります。ふるさと納税を何に使うか目的を整理して寄付していただくことも必要だと思っています。担当と打ち合わせをしたいと思っています。
通学路の安全確保について	県道の話であるが、通学路にもなっており、見通しの確保、歩道の確保、歩道の拡幅と横断歩道の待機場所の設置、信号機等の配慮をお願いしたい。	県道については、県へしっかり要望していきます。
歩道の補修について	島ヶ原大橋の歩道が老朽化しているので点検をしていただきたい。また、塗装の補修等をしていただきたい。市には同じ立場で県へ働きかけてほしい。	橋梁については、県が長寿命化で5年に1度検査をしています。塗装の塗り替えなど改めて県へ伝えます。必要に応じ現地の立会もさせていただきます。通学路の関係は、昨年、県、市、教育委員会、その他の団体等で点検させていただいていると思いますが、再度、教育委員会と点検させていただきます。
小学校への通路の安全対策について	小学校へ通う屋根付きの通路が、西側が山に隣接しているため、夕方は日が当たらず、特に冬場は暗いので、明るくしていただきたい。	今日、強い要望があったと教育委員会へ伝えておきます。
小学校プールの安全対策について	学校プールは築造から50年が経ち、コンクリートやペンキの剥がれで怪我も発生している状況です。安全対策をお願いしたい。 子どもの安全安心は優先性は高いと思うので、予算の配分について要望したい。	
マイナンバー制度の導入について	マイナンバー制度が導入されると聞いているが、情報漏えい等、セキュリティーについては、しっかりお願いしたい。	マイナンバーのセキュリティーについては、システム面でもバージョンアップしていますので安心してください。
図書館の整備について	今の図書館はなぜあの狭い所に建てたのか不思議に思っている。図書館は現在の市役所の所に出来ることを期待している。 ハイトピア伊賀の3階や5階で、高校生が勉強している。本当は図書館へ行くべきだと思う。物を食べながら勉強するのも楽しいし、そういう雰囲気のできな図書館を期待している。	最近の図書館は単に本を貸し借りする所だけではなく、人が集い、交流する、そして知の拠点であって、文化の明日をつくる場所です。 子育て中のお母さんたちと懇談しましたが、もっといろいろな人と交流できる場所が欲しいと言っています。また、ゆめが丘の企業でも話を聞きましたが、若い人たちは、アメニティ空間を求めて名張に行く、調べものをするのには奈良へ行くと言いました。上野の図書館は狭く行かないと言っていました。仕事が終わった頃には閉まっています。いろんな人が、そういう場所を求めていることは、切実だと思います。 商工会議所やまちづくり団体、議会の方にも入っていただき、その必要性を協議会で意見を出していただきたいと思っています。

自治協の窓口一本化について	<p>平成24年から、自治基本条例に基づいて、窓口一本化の協定を結んでいるが、その中で、市内すべての地域で行う業務や2つ以上の地域で行う業務は、まちづくり協議会が窓口になっている。</p> <p>一つの地区だけのことを、まちづくり協議会へ持って来られたり、全体のことでありながら、まちづくり協議会を飛ばして、直接言ってくる。</p> <p>各部の担当者に窓口一本化の協定が浸透していないので、徹底してほしい。</p>	<p>空き家の調査については、まちづくり協議会へ説明を行い、実際の調査については区長委員会へ支所から話をさせていただいたということで、統一した動きではなかったように思います。</p> <p>今後は、各ポジションで統一したいと思います。</p>
---------------	--	---